

受付印		☒ 調停 家事 申立書 事件名 ☐ 審判		☒ 婚姻費用分担請求 ☐ 婚姻費用増額請求 ☐ 婚姻費用減額請求	
		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)			
		印 紙		(貼った印紙に押印しないでください。)	
この申立書を提出する裁判所名		〒 紙 円			
郵便切手 円					

この申立書を作成した日		水 戸 家 庭 裁 判 所 〇 〇 支 部 御 中 平成 〇 年 〇 月 〇 日	申 立 人 (又は法定代理人など) の 記 名 押 印	甲 野 花 子 印
-------------	--	--	-----------------------------------	-----------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) ☒ 戸籍謄本(全部事項証明書)(内縁関係に関する申立ての場合は不要) ☒ 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書等) ☐	準 口 頭
------	---	-------

申 立 人	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 茨城県 〇〇 市 ××× 〇丁目 〇番 〇号	昭和 〇〇 年 〇 月 〇 日生 平成 (〇〇 歳)
	フリガナ 氏 名	コ ウ ノ ハ ナ コ 甲 野 花 子	
相 手 方	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 茨城県 〇〇 市 ××× 〇丁目 〇番 〇号 〇〇アパート 〇〇 号 (方)	大正 〇〇 年 〇 月 〇 日生 昭和 〇〇 年 〇 月 〇 日生 平成 (〇〇 歳)
	フリガナ 氏 名	コ ウ ノ タ ロ ウ 甲 野 太 郎	
未 成 年 の 子	住 所	☒ 申立人と同居 / ☐ 相手方と同居 ☐ その他 ()	平成 〇〇 年 〇 月 〇 日生 (〇 歳)
	フリガナ 氏 名	コ ウ ノ イ チ ロ ウ 甲 野 一 郎	
	住 所	☒ 申立人と同居 / ☐ 相手方と同居 ☐ その他 ()	平成 〇〇 年 〇 月 〇 日生 (〇 歳)
	フリガナ 氏 名	コ ウ ノ ジ ロ ウ 甲 野 次 郎	
	住 所	☐ 申立人と同居 / ☐ 相手方と同居 ☐ その他 ()	平成 年 月 日生 (歳)
フリガナ 氏 名			

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号を○で囲んでください。
□の部分は、該当するものにチェックしてください。

金額がはっきりしないときは、「相当額」を選択してください

申 立 て の 趣 旨	
(☒ 相手方 / ☐ 申立人) は、(☒ 申立人 / ☐ 相手方) に対し、婚姻期間中の生活費として、次のとおり支払うとの (☒ 調停 / ☐ 審判) を求めます。	
※ 1 毎月 (☒ 金 〇〇〇 円 / ☐ 相当額) を支払う。	
2 毎月金 円に増額して支払う。	
3 毎月金 円に減額して支払う。	

初めて同居をした日

別居している場合、直近の別居をした日

申 立 て の 理 由	
同 居 ・ 別 居 の 時 期	
同居を始めた日……	昭和 年 月 日 平成 年 月 日
別居をした日……	昭和 年 月 日 平成 年 月 日

婚 姻 費 用 の 取 決 め に つ い て	
1 当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取り決めの有無 ☐ あり (取り決めた年月日：平成 年 月 日) ☒ なし	
2 1で「あり」の場合	
(1) 取決めの種類 ☐ 口頭 ☐ 念書 ☐ 公正証書 (☐ 家庭裁判所 (☐ 支部 / ☐ 出張所) ☐ 調停 ☐ 審判 ☐ 和解 → 平成 年 (家) 第 号	
(2) 取決めの内容 (☐ 相手方 / ☐ 申立人) は、(☐ 申立人 / ☐ 相手方) に対し、平成 年 月から まで、毎月 円を支払う。	

婚 姻 費 用 の 支 払 状 況	
☐ 現在、毎月 円が支払われている (支払っている)。	
☐ 平成 年 月ころまで、毎月 円が支払われていた (支払っていた) が、その後、(☐ 減額された (減額した) / ☐ 支払がない (支払っていない))。	
☐ 支払はあるが、一定しない。	
☒ これまで支払はない。	

婚姻費用の分担の増額または減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)	
☐ 申立人の収入が減少した。 ☐ 相手方の収入が増加した。	
☐ 申立人が仕事を失った。	
☐ 申立人自身・未成年者にかかる費用 (☐ 学費 ☐ 医療費 ☐ その他) が増加した。	
☐ その他 ()	